

地域活性化伝道師プロフィール		分野		◎		○	
		地域産業・イノベーション・農商工連携		◎		農・林・水産業	
		地域医療、福祉・介護、教育				観光・交流	
		地域コミュニティ・集落再生				環境	
		地域交通・情報通信				まちづくり	
ふりがな		かんげ よういち					
氏名		菅家 洋一					
所属	名称	会津土建株式会社					
	役職	取締役会長					
連絡	住所	(公開)	〒 965-0873				(職場)
		(公開)	福島県会津若松市追手町5番36号				
	連絡先	(公開)	E-Mail kanke[アットマーク]adoken.co.jp				
		(公開)	TEL 0242-26-4500	FAX 0242-29-5911			
連絡方法	E-Mailでお願いします						
略歴	<p>昭和46年 日本大学文理学部卒業 昭和47年 会津土建株式会社入社 昭和63年 会津土建株式会社 取締役社長に就任 令和 5年 会津土建株式会社 取締役会長に就任 現在に至る</p> <p>主な役職</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会津地域森林資源活用事業推進協議会 副会長 ・(一社)会津労働基準協会 会長 ・(一財)砂防フロンティア整備推進機構 理事 ・東北経済連合会 政策議員 ・裏千家淡交会会津若松支部 支部長 						
著作・論文等	-						
取組概要	<p>◎平成22年: 地元、会津のシンボル鶴ヶ城周辺の活性化の一環として、「アドリア北出丸カフェ」をオープンした。国内初のCLT工法を駆使し、自然との調和、省エネ、環境に最大限配慮し、癒しのカフェとして市民・観光客の憩いの場となっている。(平成24年会津若松市景観賞、平成25年福島県建築文化賞特別賞受賞)</p> <p>◎平成25年: 福島県森林土木建設業協会の発起人となり、協会設立、会長就任。県内168社の会員とともに、県内森林土木事業の活性化、木材の新たな活用(CLT)の普及に取り組んでいる。また、地域資源を活用した「循環型社会の形成」に力を入れている。</p> <p>◎平成26年: 林野庁「森林整備加速化・林業再生基金事業」に採用され、東日本初のCLTを活用した共同住宅を建設中(福島県CLT推進協議会管理事業者)。構造見学会、シンポジウム等を開催し、CLT普及に努める。</p> <p>◎復興庁「『新しい東北』先導モデル事業」において、CLTを活用したエネマネハウスを建設し、芝浦工大と共同で、省エネ(温熱)環境の計測を行い、将来スマートタウン構想実現を目指している。</p> <p>◎平成28年～現在: 会津地域13市町村の産学官が一体となった、会津「The13」事業協議会を設立し、副理事長として森林資源を活用した地域創生に取り組んでいる。</p> <p>◎平成29年5月に設立された会津管内市町村と民間で構成された「会津地域森林資源活用推進協議会」において、副会長として、会津地域一体となって森林資源を活用した事業を推進するための様々な施策に取り組んでいる。</p>						
メッセージ	<p>「日本再興戦略」改訂2014のテーマの1つに、「世界を惹きつける地域資源で稼ぐ地域社会の実現」があります。</p> <p>地方には、世界を惹きつける地域資源が多く存在します。</p> <p>その1つである森林資源。「森林林業整備」「木材の有効活用」「市場への供給」「雇用の創出」という循環型社会を、地域から世界に発信したいと考えます。</p> <p>地域林産業とCLTを地方創生を目指し、取り組んでいます。</p>						
関連ホームページ	https://www.adoken.co.jp https://cafe-adoria.com		活動エリア		東北圏		

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メール送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。